

令和 7年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名: 国際課
 担当名: 多文化共生担当
 内線: 2715

(単位: 千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
P15	多文化共生総合推進事業費			一般会計	総務費	県民費	国際交流費	多文化共生推進事業費	
事業期間	平成29年度～令和8年度	根拠法令	なし			針路	08	支え合い魅力あふれる地域社会の構築	SDGsゴール 10
						分野施策	0801	多文化共生と国際交流のSAITAMAづくり	SDGsターゲット 10-2, 10-7
1 事業の概要 国籍や民族などの異なる人々が互いの文化的違いを認め合い、日本人と外国人が協働して地域社会を支える主体として、それぞれの能力を十分に発揮しながら共に生きる、安心・安全で活力ある社会を築くためコミュニケーションや生活の支援を行う。 ア コミュニケーション支援事業 △214千円 経費節減による減額 イ 多文化共生の地域づくり事業 △1,007千円 事業費が見込みを下回ったことに伴う減額				5 事業説明 (1) 事業内容 ア コミュニケーション支援事業 1,678千円 イ 多文化共生の地域づくり事業 6,709千円 ウ 生活支援事業 1,355千円 エ 推進体制の整備 249千円 (2) 事業計画 ア コミュニケーション支援事業 (ア) 多言語による行政・生活情報の提供 (イ) 「埼玉県外国人の生活ガイド」情報提供事業 イ 多文化共生の地域づくり事業 (ア) 多文化共生キーパーソン活用事業 (イ) 外国人住民意識調査 ウ 生活支援事業 (ア) 高校進学ガイダンス事業 エ 推進体制の整備 (ア) 多文化共生推進会議の開催 (3) 事業効果 外国人住民の自立支援及び社会参画の促進、多文化共生社会の実現に寄与する。 【活動指標 (アウトプット)】 多言語による行政・生活情報の提供 【成果指標 (アウトカム)】 外国人住民が安心・安全に生活する上で必要な基本的な情報を母国語など理解可能な言語で入手することができる (4) 県民・民間活力、職員のマンパワー、他団体との連携状況 ・高校進学ガイダンス事業では、NGOや日本語教室と連携の上実施する。 ・多文化共生キーパーソン活用事業では、ボランティアと連携し外国人支援に当たる。 (5) 補正予算の概要 事業費が見込みを下回ったことに伴う減額					
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)									
3 地方財政措置の状況 なし									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×3.5人=33,250千円									
予算額		財 源 内 訳						一般財源	補正後の 予算額
決定額	△1,221							△1,221	8,770
現計額	9,991							9,991	

事業内訳書

事業名	多文化共生総合推進事業費		
単位事業名	コミュニケーション支援事業	予算額	△ 214千円

○歳入 (単位：千円)

款・節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	△214	—	
合計	△214	—	

○歳出 (単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
役務費	△214	—	経費節減による減
合計	△214	—	

単位事業名	多文化共生の地域づくり事業		予算額	△ 1,007千円
-------	---------------	--	-----	-----------

○歳入 (単位：千円)

款・節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	△1,007	—	
合計	△1,007	—	

単位事業名	多文化共生の地域づくり事業	予算額	△ 1,007千円
-------	---------------	-----	-----------

○歳出

(単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
需用費	△7	—	経費節減による減
委託料	△1,000	—	事業費が見込みを下回ったことに伴う減
合計	△1,007	—	